

会 議 録（概要）

会議の名称	令和２年度南佐渡クリーンセンター公害防止協議会
開催日時	令和３年３月２５日（木） 午後３時開会　　午後３時５０分閉会
場所	小木行政サービスセンター １階　会議室
議題	（１）座長の選任について （２）令和元年度ごみの搬入状況及び令和２年度の水質検査結果等について （３）令和３年度以降の運営方針等について （４）その他
会議の公開・非公開 （非公開とした場合は、その理由）	公開
出席者	参加者 施設周辺に居住する市民、有識者　５名 事務局 環境対策課　　　　　　　　　課長補佐　　谷地喜文 環境対策課　　　　　　　　　施設管理係長　中川祐亮 南佐渡一般廃棄物最終処分場　技能士　　森山　　悟 小木行政サービスセンター　センター長　高津　　孔
会議資料	別紙のとおり
傍聴人の数	０人
備考	

会議の概要（発言の要旨）	
発言者	議題・発言・結果等
谷地課長補佐	開会のあいさつ
谷地課長補佐	(1) 座長の選任について 参加者の互選により座長を選出する。 (2) 令和元年度ごみの搬入状況及び令和２年度の水質検査結果等について ア 令和元年度ごみ搬入実績について イ 令和元年度南佐渡一般廃棄物最終処分場の埋立実績について ウ 令和２年度南佐渡一般廃棄物最終処分場の水質検査結果について エ 令和２年度南佐渡一般廃棄物最終処分場の放射性物質の測定結果について オ 令和２年度南佐渡一般廃棄物最終処分場の工事について
森山技能士	ア～オについて、会議資料の１～８ページにより説明する。
参加者	昨年度も聞いたが、次の最終処分場の候補地等の進展はあるのか。
谷地課長補佐	廃棄物処理施設整備構想を作成しており、南佐渡一般廃棄物最終処分場は令和２３年度頃まで使う予定でいる。次期最終処分場の計画は、令和７年度を目途に候補地の選定等を進めていきたいと考えている。
参加者	令和２３年まで使うということは、後１０年位で埋立完了の予定と昨年度まで聞いていたが、倍の年数を持たせるとなると埋立量を今までの半分にしないといけないが可能なのか。
谷地課長補佐	埋立量が一時的に増えているが、大規模な火災による火災残渣等の搬入で変動している。両津大川の灰溶融固形化施設は、令和３年度末をもって稼働を停止するので、南佐渡一般廃棄物最終処分場に搬入されていた灰溶融固形化施設の残渣等が約 500 ㎡削減となる見込みで、大規模な火災等が無ければ減量できると考えている。
座長	以上で(2)の市の報告は了承されたものとする。

谷地課長補佐	(3) 令和 3 年度以降の運営方針等について ・ 昨年度の公害防止協議会でも南佐渡一般廃棄物最終処分場等に係る廃棄物施設整備構想案を説明したが、その中で、南佐渡一般廃棄物最終処分場については、可能な限り延命化し、令和 23 年度末を目途に埋立完了を考えている。 ・ また、一般廃棄物処理基本計画案では、佐渡クリーンセンターで燃やさないごみや粗大ごみを処理して排出されている不燃残渣等を南佐渡一般廃棄物最終処分場へ埋立てているが、そちらの方も島外搬出による民間処理委託ができるかどうか検討していきたいと考えている。 ・ 次期の最終処分場は、令和 7 年度を目途に建設用地を決定し、令和 24 年度以降の施設供用開始を目指して計画的な施設整備を進めて行きたいと考えている。 ・ 中継施設としてごみの受入れをしている南佐渡クリーンセンターと両津クリーンセンターは、当分の間は廃止をせずに、市民の皆さまの意見をいただきながら、中継施設のあり方を検討していきたいと考えている。 ・ 灰溶融固形化施設は、佐渡クリーンセンターで焼却処理した後の焼却残渣年間約 2,000 トンの溶融処理を行っているが、令和 3 年度末をもって廃止する計画で、佐渡クリーンセンターから発生する焼却残渣については、資源化を優先に島外処理委託を行っていききたいと考えている。 ・ 佐渡クリーンセンターも建設から 20 年余り経過しており 1 施設で島内のごみの焼却処理等を行っているが、こちらは長寿命化をして行きたいと考えている。長寿命化のための工事をおおむね令和 7 年度から令和 9 年度にかけて行い、令和 24 年度まで供用可能となるような計画で考えている。
座長	・ 佐渡クリーンセンターの長寿命化のための工事期間には、ごみの持込等に規制等にかかるのか。
谷地課長補佐	・ 焼却炉が 2 つあるので、1 炉ずつの工事となる。市民の皆さまにご迷惑がかからない形で工事を実施したいと考えている。
参加者	・ 南佐渡クリーンセンターの中継施設としての役割は大きいので、この先もずっと維持していただきたい。
参加者	・ 家の片付け等を行う人が多くなっており、佐和田まで持込をするのは不便と考えるので、ぜひ維持をお願いする。
参加者	・ 今年は特にコロナの影響で外出を控え、家の整理をする人が多か

座長	ったように思う。やはり中継施設が無くなると困る。 中継施設が無くなると困るという意見が多いみたいなので、この中継施設の維持は、協議会からの要望事項として強く求めたいと思う。
参加者	最終処分場の方は嵩上げ等による延命化は可能か。
谷地課長補佐	昨年、小木木野浦集落と小比叡水稻組合へ廃棄物処理施設整備構想案の説明をし、候補地等の話もさせていただいた。地元としては、今の処分場が埋立完了になれば、次の処分場は他の場所をお願いしたいと聞いているので、技術的には可能だと思われるが、今の処分場での嵩上げ等による延命化は難しいと考える。
座長	以上で(3)の市の報告は了承されたものとする。 (4) その他
谷地課長補佐	(4)その他は特に無し。
座長	閉会のあいさつ